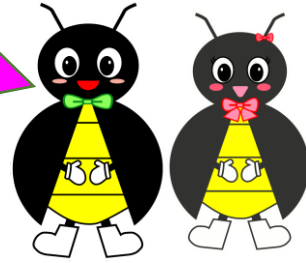


# 二条里づくりの会 便り 〔3・4月合併特集号〕



発行元：  
二条里づくりの会  
発行日：  
平成31年3月25日



## 「平成30年度 ふるさとづくり大賞 総務大臣表彰（団体表彰）」受賞！

「便り2月号」を号外で速報しましたが、この度「二条里づくりの会」の活動全般が評価され、「平成30年度 ふるさとづくり大賞 総務大臣表彰（団体表彰）」を受賞致しました。2月13日（水）の「日、公民館前の自転車小屋上に「横断幕」（1200mm×6000mm）を掲示しましたので、さては「何事か？」と驚かれた方もおられたと思いますが、いずれにしても本会設立以来最大の「慶事・吉報」であったことに間違いはないと思います。では、今回の受賞に至る直近の経緯を説明します。

- 平成30年 7月初旬～ 市人口拡大課より大賞への推薦の話があり、受け入れ
- " 7月20日～ 益田市より島根県へ、推薦書提出
- " 10月上旬～11月上旬 現地視察が無く、諦め
- " 11月15日～ 島根県より「中国四国地域鳥獣被害対策優良活動表彰」受賞時以降の資料提出を求められ、その資料を即「国」へ転送するとの内容に、一同驚き
- " 12月25日～ 夕方5時43分、島根県より人口拡大課へ「受賞」のメール着信
- " 12月26日～ 朝9時前、人口拡大課より二条公民館に電話があり、「おめでとうございます。総務大臣表彰受賞だそうです」との吉報。新聞紙上での公開は、年明けの1月中旬との内示
- 平成31年 1月21日～ 昼過ぎ、総務省のホームページ上で「平成30年度 ふるさとづくり大賞受賞者の決定及び表彰式の開催」が公開
- 平成31年 1月22日～ 「山陰中央新報（25面）」・「中国新聞（3面）」にて、新聞紙上に掲載
- 平成31年 2月 4日～ 東京都千代田区平河町の都市センターホテルにて、表彰式に臨む
- 平成31年 2月 7日～ 益田市役所に山本浩章市長を表敬訪問し、受賞を報告
- 平成31年 2月24日～ 「受賞記念祝賀会」を盛大に開催

以上が、受賞までの経緯を時系列にまとめたものです。尚、昨年7月の申請時は「市」より、そして12月の受賞連絡時は「国」より、報道発表されるまで少数の関係者以外には知らせないで欲しいとの通達がありましたので、地区の皆さんにはお知らせしていなかった事はくれぐれもご容赦下さい。

それでは「表彰式」と「表敬訪問」、そして「受賞記念祝賀会」の様子と記録した写真を掲載します。

### 【表彰式】

「表彰式」は2月4日（月）、東京都千代田区平河町の都市センターホテルで開催され、益田からは品川勝典会長・豊田繁雄副会長・豊田実事務局長・堀江宗仁応援隊員の4名、そして市役所人口拡大課から二条地区担当の渡邊康幸主任の計5名が参加しました。

当日は、午後1時より「表彰式」と記念撮影、午後2時半より最優秀賞・優秀賞受賞の3団体による「事例発表」、午後3時半より「懇親会」と続きました。

今年は、全国より「24団体・4個人」が選出され、その内の1個人、それは本会が平成26年3月に訪ねた鹿児島県鹿屋市の柳谷集落、通称「やねだん」の豊重哲郎（とよしげ てつろう）さんで、最優秀賞の内閣総理大臣賞・総務大臣表彰を受賞され、3月中には改めて首相官邸で安倍晋三内閣総理大臣より直接、表彰状を授与されるそうです。

尚、今年度は島根県内より「2団体・1個人」が選出され、もう1団体は安来市の「えーひだカンパニー株式会社」（団体表彰）、1個人は松江市の「田中輝美さん」（奨励賞）であり、全国で計28団体・個人が選ばれた中での計3団体・個人の選出というのは、島根県の頑張りが評価されていることだろうと思われます。

本会の選出理由は、「人口減少・少子高齢化の影響による若者世代の減少、高齢化世帯の増加、農業等の担い手不足、中学校の統廃合などの様々な課題を解決していくため、住民主体の地域運営を進める地域自治組織を立ち上げ、『定住対策・次世代育成・里山保全・歴史や文化の継承・地域資源の掘り起し・特産品のブランド化・情報発信・地区内外との交流』を繋げる元気な邑（むら）づくりプランに地域ぐるみで取り組んでいる」点が評価されたようです。



表彰式会場の様子



鈴木淳司総務副大臣



最優秀賞の豊重哲郎氏



品川会長、受賞の瞬間！

### 【事例発表】

「事例発表」では、豊重哲郎氏ほか3名の方々が登壇。それぞれの方々が「さすが！」と思われる発表をされましたが、特に豊重氏の発表は、「秀逸かつ堂々とした態度」が感じられました。



豊重氏は、賞録の受け応え！





## 【懇親会】

懇親会の席では、豊重氏と親しくお話させて頂き、旧交を温めたところです。また、安来市の「えーひだカンパニー株式会社」からは3名が出席しておられ、先方も当方を探しておられた様子で、目が合った瞬間近づいて来られ、これまた初対面とは感じさせない程親しく、色々と意見交換したところです。ちなみに田中輝美さんは当日、欠席しておられました。



えーひだカンパニー株式会社の皆さんと！



豊重氏を囲んで、笑顔の5人組！

## 【表敬訪問】

東京から帰って1日おいての2月7日（木）午前9時半より15分間、市役所市長室に山本浩章市長をお訪ねし、本会からは品川勝典会長・豊田繁雄副会長・岡崎三喜男副会長・林 壽人副会長・豊田 実 事務局長・堀江宗仁応援隊員の6名に林 卓雄市議会議員さんにもお出まし頂き、受賞のご報告をさせて頂きました。

山本市長さんに「表彰状と楯」を見て頂き、「今までの二条地区の皆さんのご努力には、頭の下がる思いです。これからもトップランナーとして、他地区の見本として頑張ってください」とのお褒めと激励のお言葉を頂きました。

公務ご多忙の所、貴重なお時間を割いてお会い下さいました山本市長さん、ありがとうございました。



表彰状と楯です！



最後はお決まりの記念撮影です！

## 【受賞記念祝賀会】

2月24日（日）、桂平小学校（旧西南中学校）体育館で「受賞記念祝賀会」が盛大に執り行なわれました。当日は、祝辞をお願いした山本浩章市長さんと藤山 浩 先生を始め29名のご来賓の方々と島根県・益田市関係諸機関の方々、そして地元の方々、総勢110名余りの皆様のご参加を頂き、午前11時から2時間、「受賞経緯紹介」（豊田 実 事務局長）・「受賞者代表挨拶」（品川勝典会長）・「来賓挨拶」（山本市長と藤山先生）・「来賓紹介」・「祝詞・祝電披露」・「乾杯」（弘中英樹市議会議員）・「祝宴」（二条米おにぎりとしし汁三昧の立食パーティー）・「万歳三唱」（林 卓雄市議会議員）の次第で会が進められました。

今回の祝賀会は、そのコンセプトとして「地元開催・地元の産物でおもてなし」にこだわり、開催は「小学校の体育館」、産物は「二条米のおにぎり・地元捕獲のイノシシ肉を使った絶品しし汁・横尾衛門の漬物・メイプル牧場のヨーグルトと牛乳・えごまブレンド茶・その他、地元の方々がご厚意で用意して下さいました煮物やブルーベリージャム」等々…。内外より事後の感想を聞くと、「本当に手作り感満載で、良かった！」「アルコールは一切無かったが、こういうやり方もありますね！」「二条の方々の団結ぶりが凄い！」等々、最高評価ではなかったかと思われました。



品川会長、一世一代の挨拶！



山本市長さんの祝辞に感激！



展示物にも、人だかり！



おかわり続出だった「手作りの味！」

## 今後の予定（全体）

3月14日（木）開催の「第10回 役員会」にて、年度明けの「定期総会」の開催日時を決定しましたので、会員の皆様にお知らせします。

- 平成31年 4月第1週 …… 監査会
- 平成31年 4月 9日（火） …… 第1回 役員会（実績・計画、決算・予算の審議）
- 平成31年 4月16日（火） …… 第2回 役員会（議案書の最終承認）
- 平成31年 4月23日（火） …… 第1回 合同部会（議案書内容の周知）
- 平成31年 4月25日（木） …… 「議案書・委任状」の各戸配付
- 平成31年 5月11日（土） …… 「委任状」の提出（回収）期限の各会合等を経て、

○ 平成31年 5月12日（日）、午前10時～

より開催の予定となりました。

尚、昨年の規約改正により、本年より「議案書・委任状の事前各戸配付と総会前日までの委任状回収」の方法を採ることとなります。また、本年4月1日より「地区振興センター」が廃止される関係上、規約条文中の語句修正の必要があり、次期総会でも「軽微の規約改正」をすることとなります。

会員の皆様におかれましては何卒ご協力・ご出席の程、お願い申し上げます。

## 現在の活動と今後の活動（会長所感）

昨年末の連絡以来2か月余り、何かと忙しい毎日だったように感じております。しかしこれも、「これまでの皆さんの苦労に対するご褒美だ！」と思い、表彰式から祝賀会まで突っ走って参りました。昨年12月26日、堀江応援隊員が涙ながらに我が家に知らせに来てくれた時、私も思わず涙したのを昨日の事のように思い出します。

でも、感傷に浸っているばかりではいけません。これからは、今以上に注目される立場になるかと…。これからは皆様のお力をお借りしながら、微力ながら会の発展に尽力して参る所存です。よろしくお願ひ申し上げます。



二条里づくりの会  
会長  
品川勝典